

■ グエン チ トラック タン (ICU 医師) 2015 年 9 月 6 日～9 月 20 日

<救急・集中治療部 研修担当>

- 1) 水谷 太郎 教授
- 2) 榎本 有希 病院講師
- 3) 小山 泰明 病院講師
- 4) 宮 颯 医師

まず、筑波大学附属病院の ICU の全ての医師、看護師そしてスタッフの方々に深く感謝申し上げます。筑波大学附属病院の全ての先生方や看護師の方々は、皆さん大変親切で優しい方たちでした。いつも快く私を助けていただき、質問をした時も注意深くお答えいただきました。ICU は最新の装置が備わっています。ICU の先生方は、救急医療や集中治療の手順などについて、非常に知識や技術が豊富でした。

この 2 週間で行った主な活動は以下の通りです。

- 毎朝先生方が、ICU や HCU の患者や ICU から一般病棟に移動した患者の回診に行く際に、同行しました。
- 毎朝先生方が患者について話し合っているミーティングに同席しました。
- 蘇生術、人口呼吸法、血行動態モニタリング、ECMO、気管内挿管、動脈・静脈カテーテル法などの救急・集中治療の手順を見学しました。

この 2 週間では、数多くのことに感銘を受け、多くの事を学びました。

- 患者のデータを管理しフォローアップするためのネットワークシステムが、大変効率よく整っていました。
- 救急・集中治療科は、設備が整っていて、整頓されていました。
- ICU の先生方は、大変注意深く積極的に業務を遂行していました。

週末にはつくばや東京、京都、大阪での美しい観光地を楽しみました。

最後になりましたが、私は筑波大学附属病院での 2 週間の研修に参加できて、とても幸せでした。この事業を企画・運営していただいた秋山稔先生と、スタッフの方々に深く御礼申し上げます。